

あと一步の向上に向けた取組

函館市立戸井西小学校

生活習慣・学習習慣の形成
基礎的・基本的な知識・技能の習得と活用
望ましい学習態度の育成

学校組織・指導体制の改善

1 学力向上の具体的な方策

- ◆ 連携を生かした指導の改善(学習評価を指導の充実に生かす)
 - 全国学力・学習状況調査や CRT 学力検査を分析, 年間指導計画(戸井西プラン)において重点単元等を明らかにして, 授業改善を積極的に進めていく。
- ◆ 組織的に取り組む授業改善
 - 今年度は国語科における豊かな言語活動を通して, 「ことばの力を高める言語活動の工夫」に焦点化し, 研修を重ねてきた。また, 日常の学習参観や地域公開日には, 幼稚園の先生方の参観, 生活科の交流や総合的な学習などの幼稚園訪問など異校種との積極的な連携・接続を図ってきた。

2 取組の概要

○ 学力調査等の結果分析を次年度の授業改善に生かす取組(学力向上委員会を中心に)

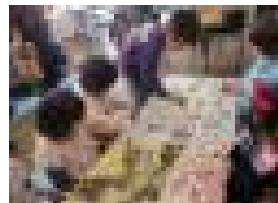
- 学力向上委員会を中心に, 学習のルール(常規)の設定や家庭学習の手引き作成に向けて, 教師間の交流を積極的に行ってきた。また, 学年末の第3回学級経営交流会では各学年の CRT テストを分析し, 学級全体の傾向と気になる児童の指導方法を検討した後, 各学年の課題である単元・内容にマークし, 次年度の指導の重点として活用を図っていくという方向性(PDCA のスパイラル)を確認できた。平成24年度は, マークのついている単元・内容を重点的に指導し, 授業改善を図っていく。

函館市立戸井西小学校 平成23年度 第6学年 年間指導計画一覧(週時間・45時間実施予定) No.1

単元	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
学校行事	入学式	始業式	運動会	文化祭	卒業式	修学旅行	終業式	卒業式	修学旅行	終業式	卒業式	修学旅行
道徳	【教育】	【教育】	【教育】	【教育】	【教育】	【教育】	【教育】	【教育】	【教育】	【教育】	【教育】	【教育】
特別活動	入学式	始業式	運動会	文化祭	卒業式	修学旅行	終業式	卒業式	修学旅行	終業式	卒業式	修学旅行
総合的な学習	総合的な学習	総合的な学習	総合的な学習	総合的な学習	総合的な学習	総合的な学習	総合的な学習	総合的な学習	総合的な学習	総合的な学習	総合的な学習	総合的な学習
外国語活動	Lesson 1 Do you have "a"? 道徳	Lesson 2 When is your birthday? 道徳										
国語	国語	国語	国語	国語	国語	国語	国語	国語	国語	国語	国語	国語
書写	書写	書写	書写	書写	書写	書写	書写	書写	書写	書写	書写	書写
社会	社会	社会	社会	社会	社会	社会	社会	社会	社会	社会	社会	社会
算数	算数	算数	算数	算数	算数	算数	算数	算数	算数	算数	算数	算数
理科	理科	理科	理科	理科	理科	理科	理科	理科	理科	理科	理科	理科
音楽	音楽	音楽	音楽	音楽	音楽	音楽	音楽	音楽	音楽	音楽	音楽	音楽
図画工作	図画工作	図画工作	図画工作	図画工作	図画工作	図画工作	図画工作	図画工作	図画工作	図画工作	図画工作	図画工作
家庭	家庭	家庭	家庭	家庭	家庭	家庭	家庭	家庭	家庭	家庭	家庭	家庭
体育	体育	体育	体育	体育	体育	体育	体育	体育	体育	体育	体育	体育
保健	保健	保健	保健	保健	保健	保健	保健	保健	保健	保健	保健	保健

○ 組織的に取り組む授業改善

- 研究の視点を明確に設定し, 焦点化した課題を研鑽してきた。「自分の考えをもち, 生き生きと表現しようとする子」, 「言語活動を通して, ものの見方や考え方を広げたり深め合う子」の育成に努めてきた。
- 1・2年生の「秋のワンダーランド」で幼稚園児に秋のおもちゃ作りを教えたり, 一緒に遊んだりして交流を深めてきた。また, 高学年の総合的な学習では, 幼稚園訪問を行い, 小学校の学習や生活についてそれぞれのグループが発表や交流内容を考え, 学校校種間の円滑な接続を図ってきた。単発的な交流にするのではなく, 次年度の年間指導計画(戸井西プラン)に位置付け, 今後も幼・小・中・地域との連携・接続を図っていく方向。



【幼稚園児との交流】

3 成果(○)と課題(●)

- 全学年の指導計画の見直しを図りながら, 本校の実態(学校行事や地域行事など)に応じた独自の年間指導計画(平成24年度戸井西プラン)の作成に全職員で取り組むことができ, 諸テストの結果を分析し, 正解率の低い単元や内容を戸井西プランに記入し, その単元について重点的な指導と積極的な授業改善を図っていくことについて共通理解を図ることができたことは大きな前進である。
- 新しい評価規準の作成, 評価規準を位置づけた年間指導計画(戸井西プラン)の作成, 観点別学習状況の評価・設定などについて, 学校として組織的, 計画的に一層推進する必要がある。
- 学習環境を整えることにより見通しをもち, 45分の授業の中で変容していく姿が見られた。また, 読みの視点を提示することにより, 自分の考えを深めて発表する姿が見られた。
- 国語の授業や研究授業についてはそれなりの成果をあげてきたが, 他の教科で同じように自分の考えを表現できるように日常的な言語活動から一層充実させて取り組んでいきたい。